

平成 21 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 川 島 敦
(コード番号 4321 東証1部)
問 い 合 せ 先 取締役経営企画担当 吉 川 泰 司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 12 月期第 1 四半期（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）決算において特別損失を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 特別損失の発生及びその内容

(1) たな卸資産評価損

当第 1 四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第 9 号 平成 18 年 7 月 5 日）が適用されたことに伴い、平成 21 年 12 月期の期首たな卸資産について、たな卸資産評価損 12,827 百万円を特別損失として計上いたします。

(2) 投資有価証券売却損

資金の手元流動性を確保し、効率的な資金運用を行う目的のため、当第 1 四半期連結会計期間において当社保有の有価証券を売却した結果、投資有価証券売却損 1,041 百万円を特別損失として計上いたします。

(3) その他の特別損失

不動産投資市況の変化に伴う進行中の開発案件の中止による違約金や当社保有有価証券の評価損など 139 百万円を特別損失として計上いたします。

2. 業績への影響

平成 21 年 2 月 13 日に公表いたしました「平成 20 年 12 月期決算短信」の業績予想において、たな卸資産評価損の計上は見込んでいたものの、その計上金額が増加したこと、加えて、上記記載の投資有価証券売却損及びその他の特別損失の計上により特別損失として計上する合計金額が増加いたしました。しかしながら、第 2 四半期以降、当社が自己勘定で保有する大型オフィスビルを中心とした不動産売却収入等の計上を予定しており、現時点で平成 21 年 2 月 13 日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、連結業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

以 上